

防災特集

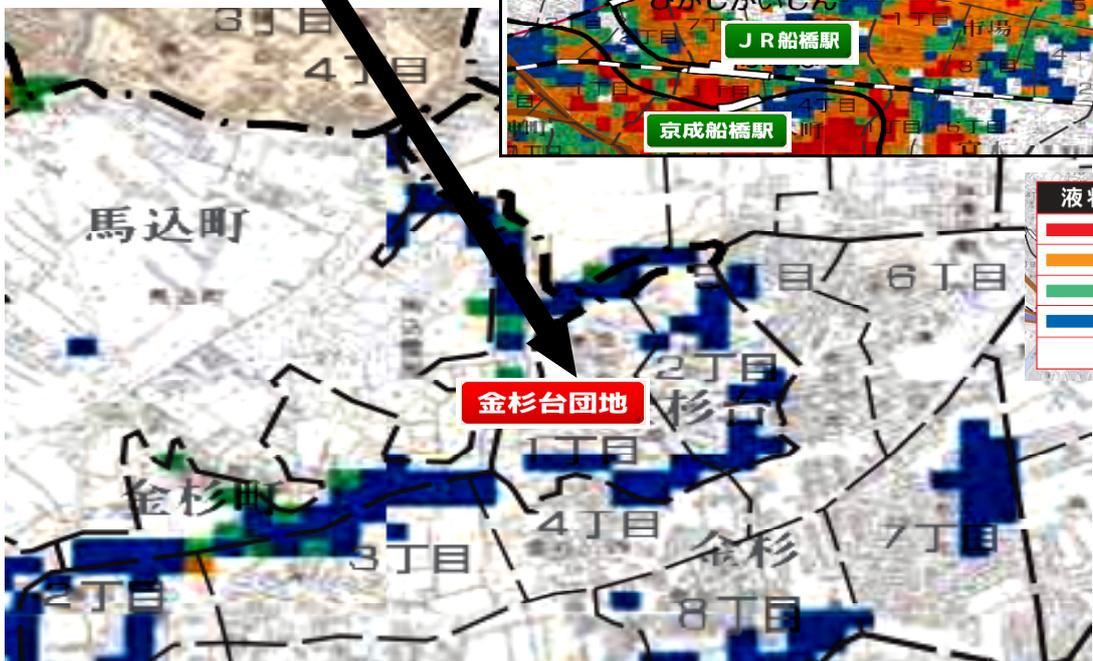
5月以降、相次いで「緊急地震速報」が出されて、スマホ・掲載電話の音に驚かれた方も多いと思います。コロナ危機の状況下ではありますが、いつ地震や台風などの災害が襲ってくるかはわかりません。地震や台風、大雨と備えなければならぬ災害が増えています。

液状化ハザードマップ

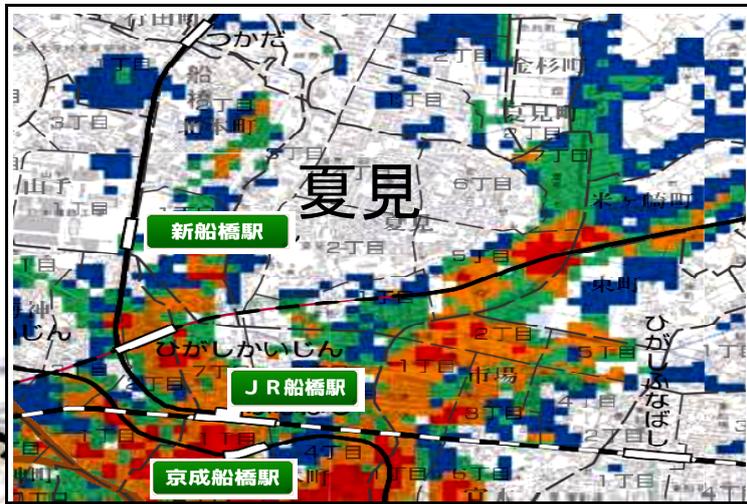
2005年の千葉県北西部直下地震をもとに作成されたものです。「ネット」で公開されているハザードマップが新しくなっていましたので、掲載します。

もう1度、
確認
しよう

船橋市の各種
防災マップは
QRコードから



液状化危険性	
赤	極めて高い
オレンジ	高い
緑	やや高い
青	低い
白	なし



東京都防災アプリ



東京防災が アプリで見られます

防災ブックでまなべる クイズ等であそべる 災害時につかえる



Android



iOS

このQRコードを読み取ってご覧ください。

震災体験者の声
困ったこと

水
がない

携帯
が使えない

1.水

2人家族で
5箱、30本

10日間の備蓄は必要です。
地震だけではなく、台風や大雨などの災害への備えとしても「水」の備えは必要です。



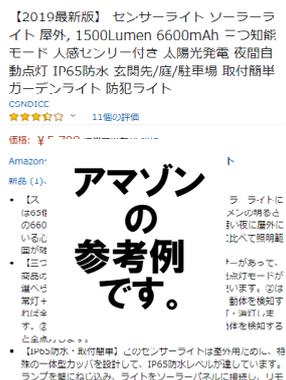
2.電源

家族の安否確認や災害情報を得るには、
携帯電話やスマホの電源確保が重要です。

太陽光発電のライトは
停電時の夜間の明かり
となり、安心と共に防
犯にも役立つものと期
待できます。

amazon.co.jp

アマゾンで購入できます。



震災から
気付くこと

部屋内減災 につとめましょう

1.家具固定

日頃家具に囲まれて生活していますが、
災害時にはその家具が生命を脅かす存在
になってしまいます。



↑家具の固定



↑テレビの固定

2.寝室内

地震で室内には「ガラス片」が飛び散っている可能性があります。
厚底のスリッパか靴を近くに置いておく

人任せにしなない、自分で備えを!!